

マンホールカード

第8弾!

デザイン性あふれるマンホール蓋を
コレクションできる『マンホールカード』に
この夏、新しい仲間たちが加わります。

これまで
第1弾～第7弾
342種 301自治体

第8弾 NEW
2018年8月11日導入
76種 76自治体

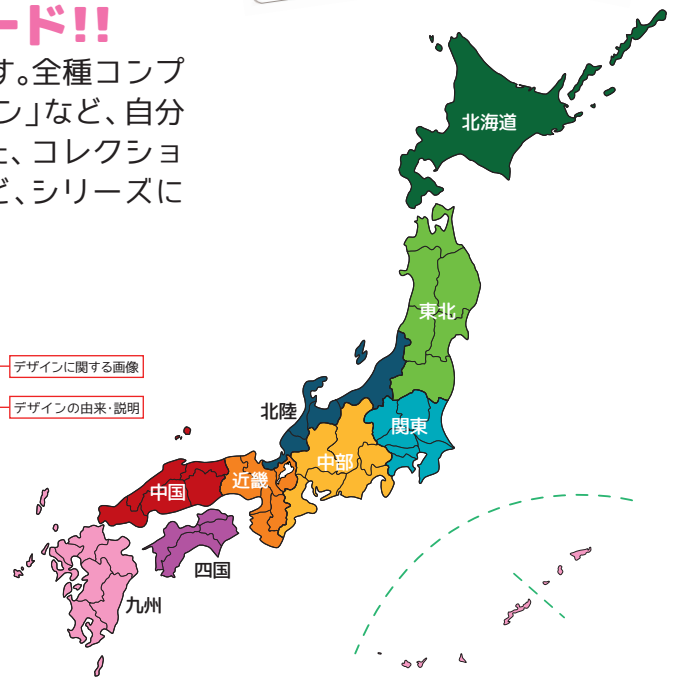
シリーズ累計
418種 364自治体

日本のマンホール蓋は世界に誇れる文化物! 奥深い『楽しさ♪』を1枚に詰め込みました!

日本のマンホール蓋は全国各地デザインが違うご当地モノなのです。その土地に縁のある各所、名物品、スポーツ、キャラクター等が描かれています。まさに日本人の繊細さや丁寧さが生み出した路上の文化物! そのユニークさや美しさに惹かれて訪ね歩くファンが急増する中、ついに世界に誇れる『マンホールカード』がここに誕生!!

集めて『楽しい♪』コレクションカード!!

「マンホールカード」は集める楽しさを大切にしています。全種コンプリートだけでなく、「地域」「都道府県」「市町村」「デザイン」など、自分の好きな集め方を楽しめるように設計しています。また、コレクションする上で欠かせない「材質」「寸法」「彩色」「文章」など、シリーズにおける統一感も大切にしています。



鹿兒島県 鹿兒島市 46-201-A001

デザイン管理ナンバー

所在地

マンホール蓋のデザイン図

マンホール蓋の写真

設置開始年

ピクトグラム (デザインカテゴリー)

位置座標

配布場所

デザインの由来

デザインに関する画像

デザインの由来・説明

設置開始年 2018年

デザインのモチーフとしている薩摩切子は、島津家第28代城主「島津重豪」が考案した薩摩屋敷で主に海外交易品として生産されたガラス工芸です。その製造法は、透明なガラスの外側に、厚く被せた色ガラスの表面を、磨粉物の粉の深さで削って加工をしており、文様は繊細で美しいものとなっています。本マンホール蓋は、蓋表面の凹凸をなみな加工して、薩摩切子の繊細で美しい文様を表現しており、全国初にも新しい加工方法となっています。また、薩摩切子は明治維新の前夜に生産され、この蓋を作成した2018年は明治維新から150年の節目の年にあたります。

1808-00-001

配布場所 ●鹿兒島市水道局本庁舎

表面はマンホール蓋の写真と設置されている座標軸、ピクトグラムが入ります。

裏面にはデザインの由来やモチーフ、下水道についての情報等を記載します。

カードベースの色を日本を北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の9つの地域で色分けしています。

「マンホールカード」は無料GETできます!

「マンホールカード」は、下水道関連施設や観光案内所等で無料配布されています。各カードの詳しい配布場所は、GKPのホームページにてご確認ください。

GKP 下水道広報プラットフォーム

配布場所は で検索



あなたの街のマンホールや

旅行で訪れたあの街のマンホールや

思い出の街のマンホールが

マンホールカードになりました。